

【県民と議員のコロナ基本データ】

- 1 新型コロナウイルス感染者数の状況・・・・・・・・・・-2-
 - ・ 県内新型コロナウイルス感染症例発生状況
 - ・ 県内病床稼働状況
- 2 県内ワクチン接種実績・・・・・・・・・・-5-
 - ・ 5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率
- 3 県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況・・・・・・・・・・-7-
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性者・入院患者の年齢内訳
- 4 緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標・・・・・・・・・・-9-
- 5 基本的な感染症対策の継続について・・・・・・・・・・-10-
- 6 コロナ関連 県予算の状況・・・・・・・・・・-12-
- 7 コロナ関連 国予算の状況・・・・・・・・・・-14-

1 新型コロナウイルス感染者数の状況

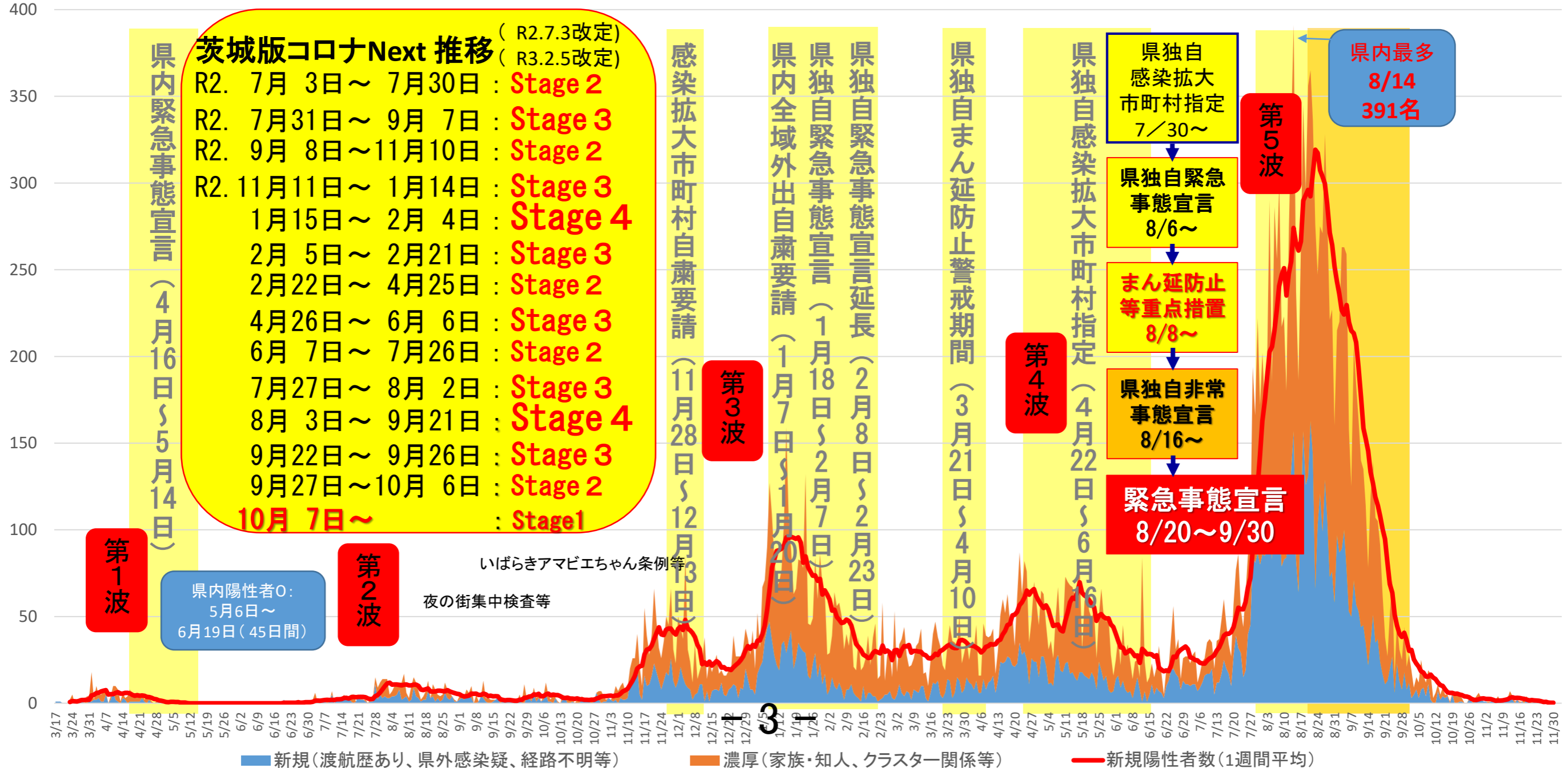
2021年12月3日 現在(単位:人)

	感染者数		死亡者数	
		(前日からの増加)		(前日からの増加)
茨城県内	24,449	0	220	0
国内	1,728,007	145	18,374	1
世界	2億6426万1428	—	523万5680	—

出典:茨城新聞の情報を議会事務局において加工

県内新型コロナウイルス感染症例発生状況

出典：執行部資料を議会事務局で加工
(感染者数は令和3年11月30日現在)

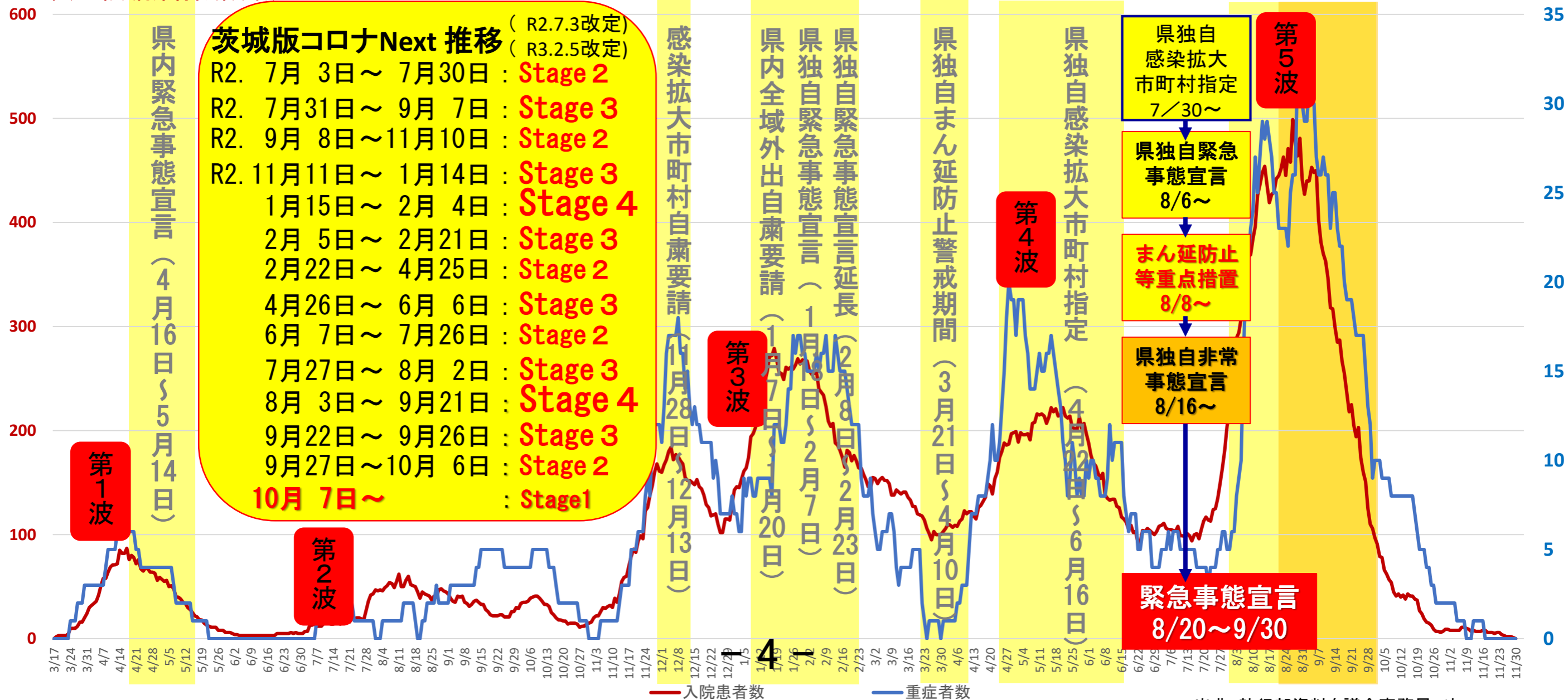


県内病床稼働状況

(病床数は令和3年11月30日現在)

↓(左軸)病床稼働数(名)

(右軸)重症病床稼働数(名)↓



出典: 執行部資料を議会事務局で加工

2 県内ワクチン接種実績

※出典：執行部の情報を議会事務局において加工

<接種対象者別>

2021年12月2日 現在(単位:人)

区分	1回目		2回目		合計
全年代(約291万人)	2,234,588	76.9%	2,207,272	75.9%	4,441,860
うち高齢者(約85万人)	790,449	92.9%	787,129	92.5%	1,577,578
(参考)全国(約12,665万人)	92,841,511	73.3%	91,525,706	72.3%	184,367,217
(参考)うち高齢者(約3,577万人)	32,872,395	91.9%	32,707,231	91.4%	65,579,626

※県内の医療従事者、高齢者施設従事者等への接種は7月末で概ね終了

<医療従事者を含めた接種実績>

2021年12月2日 現在(単位:人)

区分	1回目		2回目		合計
全年代(約291万人)	2,379,778	81.8%	2,334,455	80.3%	4,714,233
(参考)全国(約12,665万人)	99,861,506	78.9%	97,558,098	77.0%	197,419,604

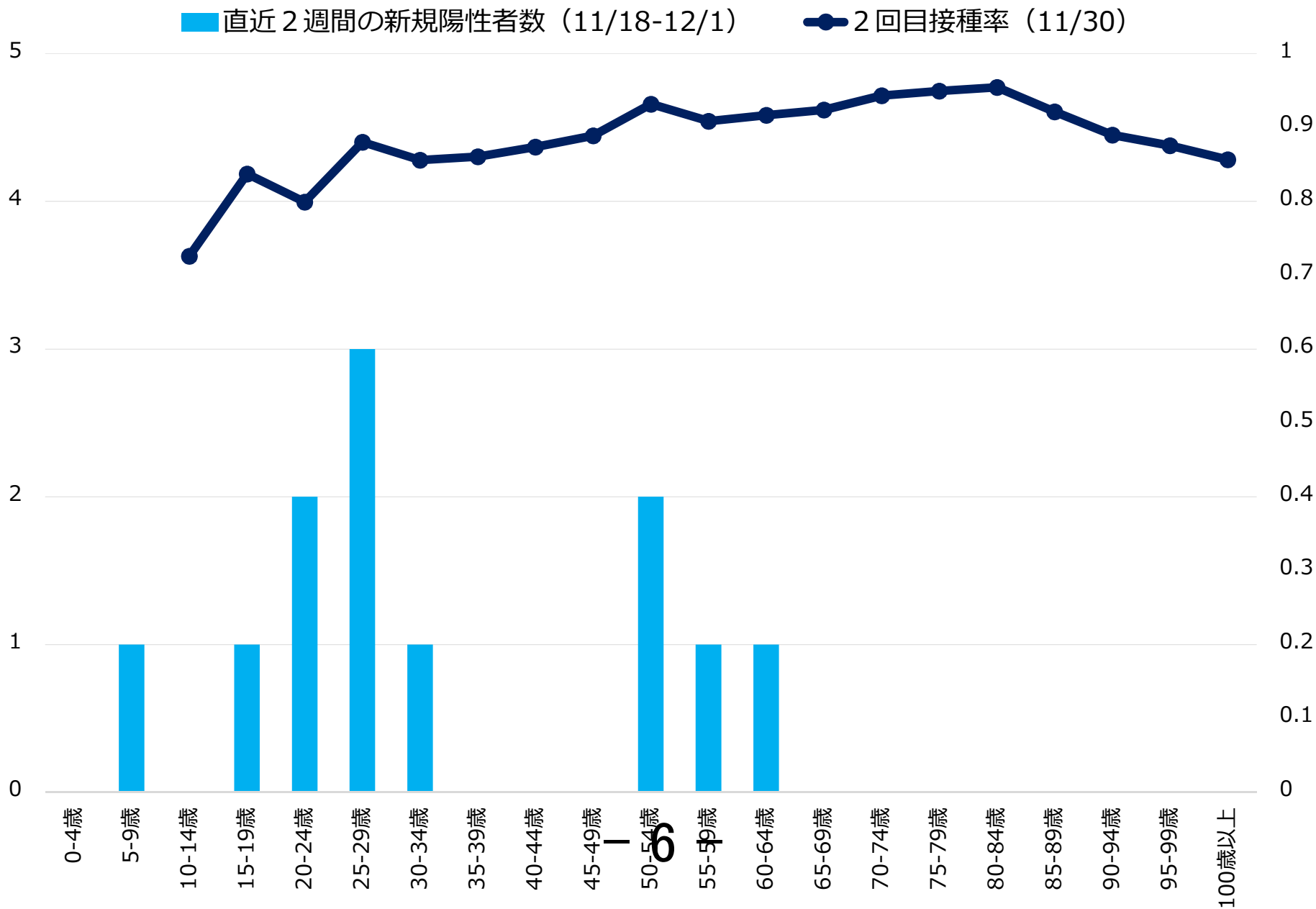
※本県分には職域接種を含まない。(参考)全国には職域接種を含む。

<実施主体別(茨城県大規模接種会場)>

2021年11月30日 現在※速報値(単位:人)

会場	接種者数(延べ)	うち10月実績	開設日	対象市町村
県庁福利厚生棟	137,040	16,960	6月13日(日曜日)	水戸市、那珂市、鉾田市、小美玉市、茨城町、笠間市、ひたちなか市、石岡市、大洗町(8/14~追加)日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、東海村
鹿島セントラルホテル	79,740	21,070	7月10日(土曜日)	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県立医療大学	105,130	25,050	7月12日(月曜日)	土浦市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、稲敷市、かすみがうら市、美浦村、阿見町、河内町、利根町(9/6~追加)つくば市、守谷市
産業技術総合研究所	107,410	26,080	7月10日(土曜日)	石岡市、常総市、つくば市、守谷市、桜川市、つくばみらい市
古河市生涯学習センター総和	97,180	25,540	7月12日(月曜日)	古河市、結城市、下妻市、筑西市、坂東市、八千代町、五霞町、境町(9/6~追加)常総市
計	526,500	114,700		

5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率



3 茨城県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況

累計陽性者数
24,449 人

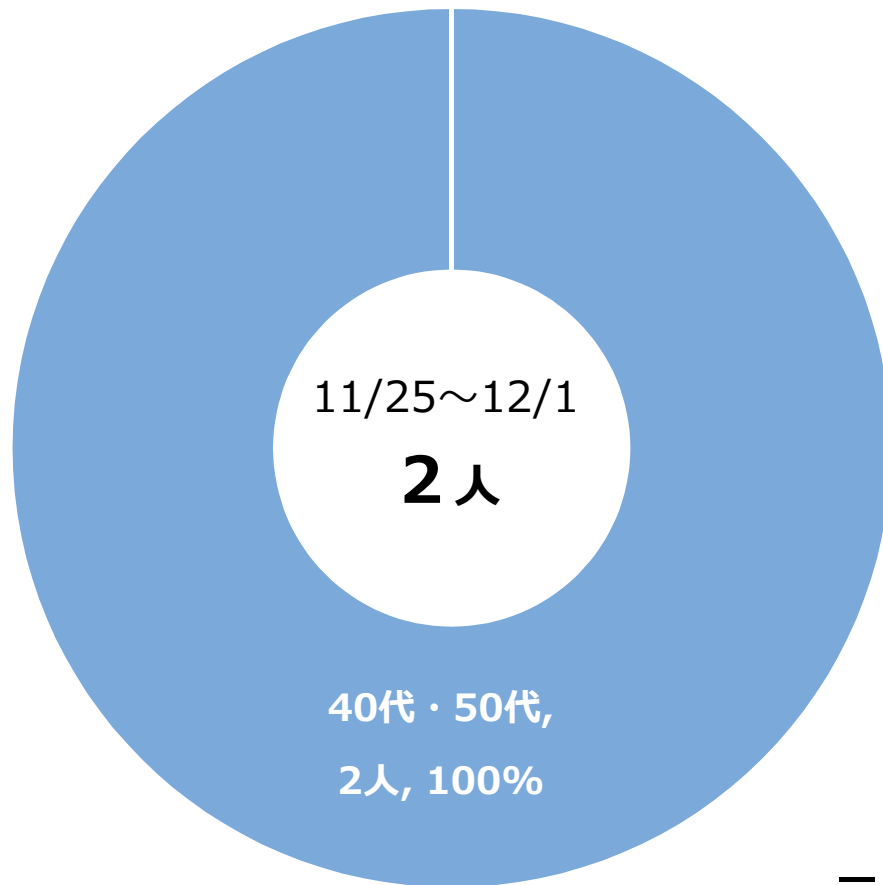
2021/12/1
現在

現在療養中の陽性者数		0 人	
入院中		0 人	
全体	病床稼働率	0.0 %	
	(使用病床数)	0 床	(確保病床数) 600 床 ※1
うち重症	病床稼働率	0 %	
	(使用病床数)	0 床	(確保病床数) 70 床 ※1
		重症	0 人
		中等症	0 人
		軽症	0 人
自宅療養		0 人	
宿泊施設での療養		0 人	
		(宿泊施設稼働数	1,020 室)
退院・退所等 ※2		23,840 人	
死亡		220 人	
その他 ※2		389 人	

※1 「確保病床数」は、一般医療と両立維持可能な最大病床数（病床確保計画）として、政府分科会の指標（病床利用率）に用いられる病床数であり、令和3年8月27日知事記者会見で発表した814床は、感染急増時に予定入院・手術の延期等を行って時限の緊急的に確保した病床数です。

※2 「退院・退所等」には、入院中の陰性化確認により新型コロナウイルス感染症の治療を終えた方や自宅療養中の陰性化確認により療養を終えた方等を含み、「その他」には、県内で陽性が確認される前から県外で居住されている方等を含みます。

< 新規陽性者 >



< 入院患者 >



(令和3年2月5日改定)

<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 茨城県全体Stage </div> (判断指標) ※①②は単日、③④直近1週間の平均値		Stage4 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態	Stage3 感染が拡大している状態	Stage2 感染が概ね抑制できている状態	Stage1 感染が抑制できている状態	現在の状況 12/1時点 ①②: 単日の数値 ③④: 11/25~12/1の平均値 ()内はいずれも前週の数値
県内の医療提供体制	①病床稼働数	287床超	287床以下	185床以下	67床以下	0床 (4床) ※Stage1に該当
	②重症病床稼働数	24床超	24床以下	12床以下	7床以下	0床 (0床) ※Stage1に該当
県内の感染状況	③1日当たりの新規陽性者数	100人超	100人以下	60人以下	20人以下	0.2人 (1.4人) ※Stage1に該当
	④陽性者のうち、濃厚接触者以外の数	40人超	40人以下	25人以下	10人以下	0.2人 (0.5人) ※Stage1に該当

5 基本的な感染症対策の継続をお願いします ① 茨城版コロナNext^{Ver.3}

「基本的な感染症対策」の継続

- マスクは正しく着ける (鼻やあごもしっかりカバー、「マスクなし」をなくしましょう)
- 石けん等でしっかり「手洗い」 (共有物(ドアノブ等)にさわった後、食事の前後など)
- 3密を避け、社会的距離を確保 (なるべく2m、最低1m)
- 換気はこまめに (30分に1回以上、部屋の空気が入れ替わる様に)
- 少しでも症状がある場合、すぐに受診を → 二次感染防止、抗体カクテル療法の適用可能性向上

「会食時における感染症対策」の継続

- 食事時の会話は、飲酒有無や昼夜・場所を問わず、感染が生じやすいため特に注意
- 「いばらきアマビエちゃん」登録店舗を利用、食事が始まる前に全員が利用登録
- 会食は、少人数・短時間で開催し、体調に異常がある場合は参加しない
- 大声、回し飲み、箸の共用は避け、会話するときはマスクを着用

登録店舗の皆様へ

利用者全員が「いばらきアマビエちゃん」の登録を済ませているか
必ず確認 (あるいは連絡先を記録) してください

「テレワーク」等の推奨

- テレワークや時差出勤を活用して、混雑を緩和

「催物（イベント等）開催時の感染症対策」の徹底

- **イベント開催時は、業種別ガイドラインを遵守するなど、感染症対策を徹底**
- **大規模イベント（5,000人超/日(回)かつ収容定員50%超）を開催する場合は、『感染防止安全計画』を作成し、県に事前提出（県の事前確認が必要）**

※ 上記以外のイベント開催時も、感染防止策等を記載したチェックリストを作成し、自身のホームページ等で公表してください（県への事前提出等は不要）

※ COCOA、いばらきアマビエちゃん普及促進にご協力ください。

「他都道府県との往来時の感染症対策」の継続

- **他の都道府県との往来については、地域の感染状況を踏まえて慎重に判断**
- **直近1週間の陽性者が人口10万人あたり15人以上の都道府県との往来は、感染症対策を徹底するなど特に注意**

「差別の禁止」の徹底

- **感染者やその家族、医療従事者等への不当な差別的取扱いは絶対にやめてください**

6 コロナ関連 県予算の状況（予算ベース）

1 令和3年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
当初予算案	第1定	1,621
第1回補正	4月臨時会	294
第2回補正	第2定	22
第3回補正	第2定	372
第4回補正	7月30日専決	31
第5回補正	第3定	752
コロナ予算額の合計		3,091 (うち一財119)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
837億円
- ・新型コロナウイルス感染症
緊急包括支援交付金
789億円

※ 計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

2 令和3年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額 (億円)	主な事業
①感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	1,697	・感染症予防医療法施行事業費 (904億) ・営業時間短縮要請協力金 (751億) ・医療従事者応援金 (13億)
②県民生活等への支援	119	・生活福祉資金貸付原資等助成費 (89億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費 (3億)
③県内産業等への支援	1,238	・中小企業融資資金貸付金 (1,059億) ・感染症対策利子補給事業費 (99億)
④予備費	37	
コロナ予算額の合計	3,091	

※ 計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

◆上記のうち実質的な歳出に係る予算額（貸付金予算を除いた額）：2,032億円

◆一般財源基金残高（第5回補正後）：520億円

【参考：令和2年度 コロナ関連県予算の状況（予算ベース）】

1 令和2年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
第1回補正	第1定	73
第2回補正	4月臨時会	963
第3回補正	第2定	50
第4回補正	第2定	46
第5回補正	7月臨時会	459
第6回補正	第3定	155
第7回補正	第4定	442
第8回補正	第4定	4
第9回補正	12月18日	50
第10回補正	1月13日専決	71
第11回補正	1月臨時会	210
第12回補正	第1定	20
コロナ予算額の合計		2,505 (うち一財53)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
570億円
- ・新型コロナウイルス感染症
緊急包括支援交付金
706億円

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。
コロナ関連予算を含まない補正等（当初予算案、減額修正、第13回補正）は除く。

2 令和2年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額(億円)	主な事業
感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	1,181	・感染症予防医療法施行事業費(476億) ・営業時間短縮要請協力金(288億) ・医療従事者等に対する慰労金関連事業(138億) ・医療従事者応援金(34億)
県民生活等への支援	357	・生活福祉資金貸付原資等助成費(290億) ・高等学校特別教室・体育館空調整備事業費(33億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費(13億)
県内産業等への支援	940	・中小企業融資資金貸付金(791億) ・感染症対策利子補給事業費(37億) ・感染症対策資金貸付金(15億)
予備費	27	
コロナ予算額の合計	2,505	

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

上記のうち実質的な歳出に係る予算額（貸付金予算を除いた額）：1,699億円

7 コロナ関連 国予算の状況

令和2年度 コロナ関連国予算額の推移

区分	1号（1次補正）	2号（2次補正）	3号（3次補正）	計
予算 （億円）	255,655	318,171	160,347	734,173

令和3年度 コロナ関連国予算額の推移

区分	1号案（1次補正案）
金額	203,746

※ 令和3年度当初予算について、コロナ関連予算として取りまとめられた公表資料なし。

